

2019年度  
(第55期)  
事業報告書

自 2019年 1月 1日  
至 2019年12月31日

公益財団法人 国立京都国際会館

## 目 次

I. 法人の概況	・・・P. 1
II. 事業の概況	・・・P. 2～14
III. 理事会及び評議員会等に関する事項	・・・P. 15～20
IV. その他事項	・・・P. 21～22

# I 法人の概況

## 1. 設立年月日

財団設立	1966年（昭和41年）1月31日
開館	1966年（昭和41年）5月21日
公益法人への移行	2011年（平成23年）3月25日

## 2. 定款に定める目的

国有の会議場施設の管理の委託等に関する特別措置法に基づき管理の委託を受けた国有の会議場施設を適切に管理し、効率的に運用することにより、国際相互理解を促進し、学術、科学技術、文化等の振興及び地球環境の保全等に寄与することを目的とします。

## 3. 定款に定める事業内容

- (1) 政府又は政府間機関による国際会議、学術・科学技術会議等の誘致及び運営事業
- (2) 国際交流と日本文化の普及事業
- (3) 国立京都国際会館の施設管理事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 4. 所管官庁に関する事項

内閣府

## 5. 主たる事務所・従たる事務所の状況

主たる事務所：京都府京都市左京区岩倉大鷲町422番地

従たる事務所：東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル419

## Ⅱ 事業の概況

### (1) 総論

2019年度は、ニューホールの本格稼働等の影響もあり、対前年度比3割強増の会議が当館で開催されました。件数は、国際会議が65件（前年度54件）、国内会議が212件（前年度153件）の計277件（前年度207件）となりました。開催された主な会議としては、「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第49回総会」や、日本で初めて開催された「第25回ICOM（国際博物館会議）京都大会」、「第4回UNWTO/UNESCO観光と文化をテーマとした国際会議2019京都会議」等がありました。

これらにより、2019年度の使用料収入は、過去最高額を達成することができました。

また、催事誘致においては、「第103回日本消化器内視鏡学会総会・ENDO2022」や「32nd INTERNATIONAL HORTICULTURAL CONGRESS」等、多数の催事の誘致に成功しました。

他方、開館して53年を過ぎたことにより、施設の経年劣化が進行し、その修繕や更新等に多くを費やすこととなりました。

また、2020年に開催の「第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRESS）」の準備を契機に、当館のセキュリティー強化を目的とした、防犯センサーやカメラ等の追加設置工事等にも着手しました。

これらの結果、収入については20億9,862万円（前年度比6億1,052万円の増収、予算対比では4億3,862万円の増収）、支出については17億4,745万円（前年度比3億5,284万円の支出増、予算対比では1億8,645万円の支出増）となり、2019年度の経常収支は3億5,117万円の黒字（前年度比2億5,768万円の増、予算対比では2億5,249万円の増）となりました。

一方で、エスカレーター整備工事（1,001万円）や庭園整備事業費（498万円）等の特定費用準備資金の執行及び、ガス配管工事（1,739万円）、さらに京都コンGRESS拠出金（3,636万円）等、計9,563万円の特別な支出を行いました。

その結果、正味財産としては2億5,554万円が増加（税引前）となりました。

国内外で会議場施設の新設や増設が進み、誘致競争もますます激化する状況のもと、施設の修繕、改修や更新等の費用が増加していますが、引き続き、催事の誘致に積極的に取り組むとともに、お客様に満足していただけるよう催事の運営に努めて参ります。

## (2) 主な会議開催状況

2019年の開催件数は277件（国際会議65件、国内会議212件）

使用料収入 計19億8千万円（会場使用料9億6千万円、付帯設備料他10億2千万円）

### ①国際会議一覧

会議・催事名	開催日	参加人数
公益社団法人日本青年会議所 2019年度京都会議	1月17日～1月20日	20,000名
第11回「KYOTO 地球環境の殿堂」表彰式・ 京都環境文化学術フォーラム国際シンポジウム	2月9日	1,000名
第46回日本集中治療医学会学術集会	3月1日～3月3日	8,000名
第63回日本リウマチ学会総会・学術集会	4月15日～4月17日	6,000名
気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第49回 総会	5月6日～5月12日	360名
WONCA Asia Pacific Regional Conference 2019	5月15日～5月19日	5,000名
第5回国際世界パーキンソン病学会	6月4日～6月7日	5,300名
第17回日本臨床腫瘍学会学術集会	7月18日～7月20日	7,600名
第39回ダイオキシン&POPs 国際会議	8月25日～8月30日	700名
第25回 ICOM（国際博物館会議）京都大会	9月1日～9月7日	4,590名
第78回日本癌学会学術総会	9月26日～9月28日	4,700名
シリコンカーバイド及び関連材料に関する国際 会議2019	9月29日～10月4日	1,300名
科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム 第16回年次大会	10月5日～10月8日	1,400名
第12回国際アフェレシス学会学術大会/ 第40回日本アフェレシス学会学術大会	10月18日～10月20日	880名
第73回日本臨床眼科学会	10月24日～10月27日	8,000名

第 72 回日本胸部外科学会定期学術集会	10 月 30 日～11 月 2 日	3,000 名
第 35 回京都賞	11 月 10 日～11 月 11 日	3,400 名
第 60 回電池討論会	11 月 13 日～11 月 15 日	2,500 名
第 4 回 UNWTO/UNESCO 観光と文化をテーマとした 国際会議 2019 京都会議	12 月 12 日～12 月 13 日	1,500 名

\*抽出条件：当財団基準で国際会議、且つ公開可能な主な会議

\*当財団基準による国際会議の定義：

政府及び国際機関、企業等が主催し、2 か国以上の代表者或いは参加者等が参加する会議

## ②国内会議一覧

会議・催事名	開催日	参加人数
第 57 回関西財界セミナー	2 月 7 日～2 月 8 日	700 名
国際ロータリー第 2650 地区 2019-20 年度地区研修・協議会	4 月 20 日	1,200 名
第 12 回宝酒造杯囲碁クラス別チャンピオン戦 京都大会	4 月 20 日	1,300 名
国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョ ン第 33 回リジョン大会及び 2018 年度分科会	4 月 23 日～4 月 24 日	3,100 名
第 20 回日本認知症ケア学会大会	5 月 25 日～5 月 26 日	5,000 名
第 51 回日本動脈硬化学会総会・学術集会	7 月 11 日～7 月 12 日	1,300 名
第 24 回学校臨床心理士全国研修会	7 月 28 日	1,800 名
日本看護教育学会第 29 回学術集会	8 月 3 日～8 月 4 日	2,000 名
第 21 回日本褥瘡学会学術集会	8 月 23 日～8 月 24 日	7,000 名
100 周年記念オール立命館校友大会	10 月 19 日	2,000 名
一般社団法人日本箱庭療法学会第 33 回大会	11 月 16 日	4,000 名
31 回京都府消防大会	11 月 24 日	2,000 名
ATAC カンファレンス 2019 京都	12 月 6 日～12 月 8 日	650 名
第 22 回京都市 PTA フェスティバル	12 月 14 日	2,500 名
令和元年度心の健康・文化フォーラム	12 月 15 日	1,800 名
文化庁京都移転推進シンポジウム 「文化のチカラで魅せる新しい未来」	12 月 21 日	700 名

\*抽出条件：公開可能な主な会議

## ※運営状況、成果等（会議一覧より、抜粋）

### （ア）「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第49回総会」

主催：環境省 地球環境局

参加人数：360名

開催日：5月6日～12日

運営状況、成果等：

- ・2019年方法論報告書（2006年IPCC国別温室効果ガスインベントリガイドラインの2019年改良）に関する議論等が行われ、概要章（Overview Chapter）が採択されるとともに、報告書本編が受諾された。
- ・出席者は、各国政府の代表、世界気象機関（WMO）、国連環境計画（UNEP）、気候変動枠組条約（UNFCCC）等の国際機関等の関係者となり、日本からの出席者は、文部科学省、農林水産省、経済産業省、気象庁、環境省から計27名となった。
- ・同時期に、京都市は環境省等との共催で「IPCC第49回総会京都市開催記念シンポジウム 脱炭素社会の実現に向けて～世界の動向と京都の挑戦～」を開催し、2050年ごろまでに二酸化炭素排出量の「正味ゼロ」に向けて、「1.5℃を目指す京都アピール」を発表した。
- ・環境に配慮するため、会期中は館内においてペットボトルの販売及びビニール袋の使用を中止した。



開会式



開会式

### （イ）「第39回ダイオキシン&POPs国際会議」

主催：DIOXIN2019

参加人数：700名

開催日：8月25日～30日

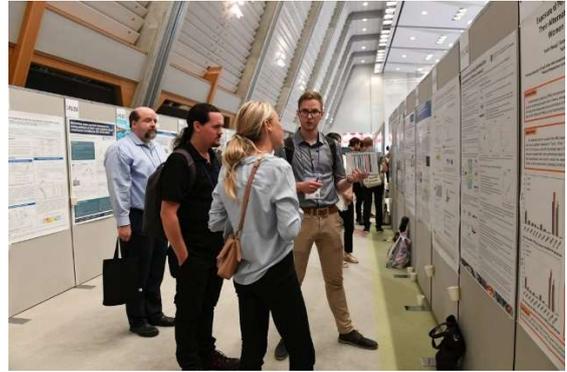
運営状況、成果等：

- ・ダイオキシンの発生と影響に対処するための国際会議として、1980年にローマで開催されたのを皮切りに、以降世界各地で毎年開催されている。日本では通算4回目の開催となり、京都では1994年に続いて2回目の開催となった。

- ・ダイオキシンや関連の残留性有機汚染物 (POPs) をテーマに医学、薬学、化学、工学、農学、エコロジーなどの幅広い専門分野の研究者が参加しているという特徴がある。
- ・また、環境に配慮する会議を目指して、期間中は館内でのペットボトル等プラスチック製品の販売を中止した。



開会式



ポスターセッション

#### (ウ)「第 25 回 ICOM (国際博物館会議) 京都大会」

主催：国際博物館会議、ICOM 日本委員会、ICOM 京都会議 2019 組織委員会、  
日本博物館協会

参加人数：4,590 名

開催日：9 月 1 日～9 月 7 日

運営状況、成果等

- ・博物館の進歩・発展を目的に 1946 年に設立された ICOM (本部：パリ) は、現在、約 140 ヶ国・地域の約 40,000 人が加入している。3 年に 1 度開催される世界大会は、今回で 25 回目を迎え、日本では初の開催となり、世界 120 ヶ国・地域から、過去最多となる 4,590 人が参加した。
- ・今大会のテーマは「文化を繋ぐミュージアムー伝統を未来へー」であり、地域の発展や多文化共生、災害など、多様な社会の課題と向き合い、豊かな未来をつくる「文化の結節点」としての博物館の可能性について熱心な議論が交わされた。
- ・世界の博物館が「カルチュラル・ハブ (文化の結節点)」として、時代や国、学問分野を超えた交流の中心的役割を果たしていくことなどを謳った決議文を採択した。
- ・国立京都国際会館で行われたオープニングパーティー以外にも、ソーシャルイベントとして二条城や北山エリア (京都府立京都学・歴彩館、京都府立植物園、京都府立陶板名画の庭)、岡崎エリア (京都国立近代美術館、京都市動物園、京都伝統産業ふれあい館、平安神宮、細見美術館) での歓迎イベントも開催された。



開会式



オープニングパーティー

(エ) 「第4回 UNWTO/UNESCO 観光と文化をテーマとした国際会議 2019 京都会議」

主催：UNWTO（国連世界観光機関）/UNESCO（国連教育科学文化機関）

地元主催者：観光庁、文化庁、京都府、京都市

参加人数：1,500名

開催日：12月12日～13日

運営状況、成果等：

- ・70か国から観光、文化を担当する政府関係者・有識者・観光業界・学術機関関係者ら約1500人（2日間延人数）が参加しました。
- ・「将来世代への投資～観光×文化×SDGs～」をテーマに、「文化の継承」「地域コミュニティ」「人材育成」等に焦点を当て、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて観光と文化の力をどう活用するかなどについて、閣僚級会合や分科会等において、一般参加者にも開かれた議論が行われた。
- ・閣僚級会合や分科会等で議論された内容をもとに、今後の各国・地域における観光と文化に関する取組指針となる「観光・文化京都宣言」が会議の成果として取りまとめられ、異文化間の対話、住民の意見を反映させた destinations の管理、革新的な政策の実行等が強調された。



開会式

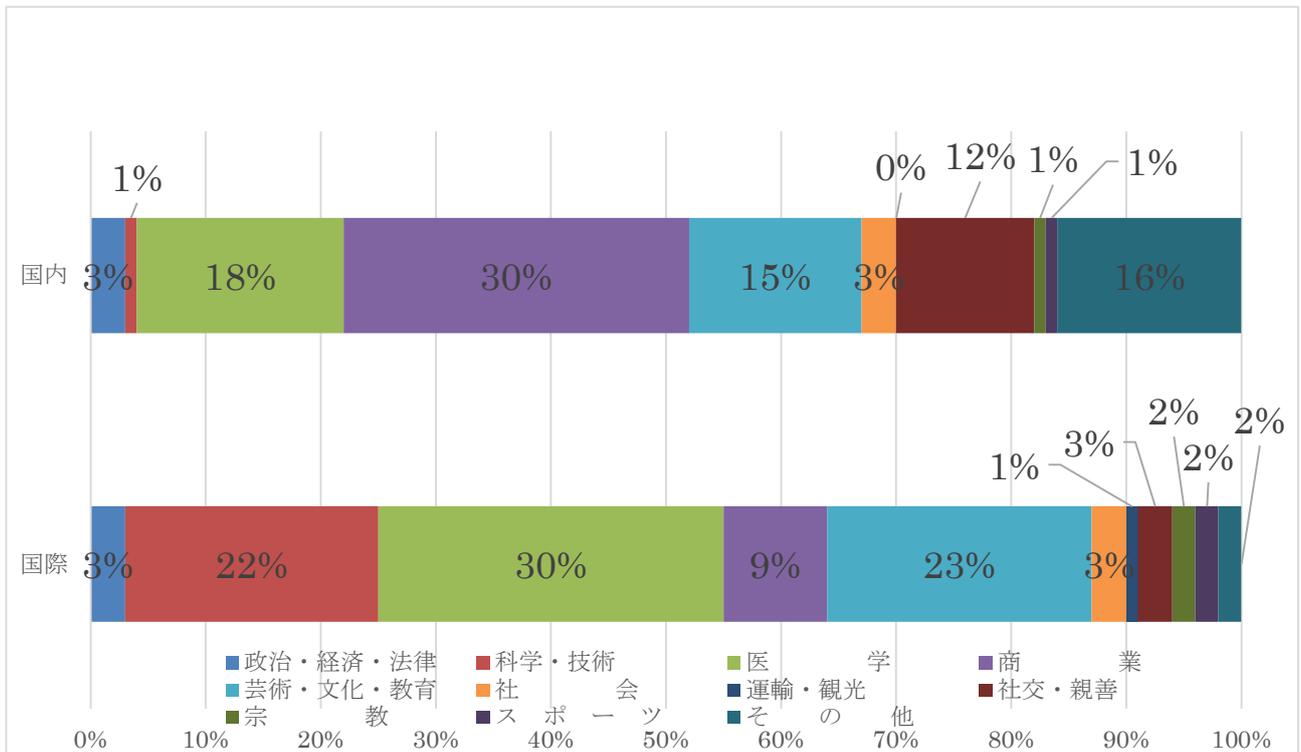


閣僚級集合写真

### ③開催件数と参加人数

国際・国内	件数 ・参加人数	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
国際会議	開催件数	53件	56件	39件	54件	65件
	参加人数	77,747名	121,264名	70,615名	92,554名	112,895名
国内会議	開催件数	182件	182件	155件	153件	212件
	参加人数	162,302名	147,870名	100,146名	128,842名	180,440名
合計	開催件数	235件	238件	194件	207件	277件

### ④開催会議の事業分類比率



### ⑤主な会場の稼働率

会場名	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	稼働 日数	率 (%)								
メインホール	142	39.8	166	49.0	121	36.0	133	40.0	182	57.0
アネックスホール	125	35.0	146	43.0	102	30.0	135	41.0	166	50.0
イベントホール	153	42.9	119	35.0	91	27.0	144	43.0	154	53.0
ニューホール	-	-	-	-	-	-	35	39.0	110	42.0
Room A	125	35.0	146	43.0	102	30.0	102	30.0	163	54.0

※2019年算出方法：稼働日数（設営+準備+本番）÷ 営業日数 {365日 - (工事・点検実数+休館8日)}

※2015～2018年算出方法：稼働日数（準備+本番）÷ 営業日数 {365日 - (工事・点検平均24日+休館8日)}

但し、ニューホール建設年の2018年は、営業日数を100日としています。

## (3) 誘致の取組

### ①誘致活動について

(ア) 国際 MICE 見本市の出展拡大によるプロモーションの強化

IMEX (5月フランクフルト) と IBTM (11月バルセロナ) の見本市に、京都文化交流コンベンションビューロー等とともに京都ブースを設置。

2019年からは IMEX America (9月ラスベガス) の日本ブースにも出展。

当財団職員を現地に派遣し、具体的な誘致活動を実施。



IBTM2019 会場



京都ブース



IMEX America 2019 会場



日本ブース

(イ) 対策分野毎の受注目標設定とセールスの強化

決定までのサイクルやアプローチの手法が異なる催事カテゴリーを4つの対策分野に分け、それぞれに受注目標とターゲット年を定めたセールス活動の実施。

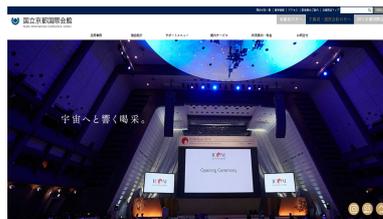
- ・ 早期に決定する大型医学会の誘致
- ・ 医学以外の学会や政府・国際機関等主催会議の誘致
- ・ 企業や団体主催のビジネスイベントの営業
- ・ 既存顧客の継続利用促進と休眠顧客の掘り起こし

(ウ) Web・SNS を活用したブランディングの強化

2018年に導入したセールスツールや名刺等でのブランディングの更なる浸透とともに、Instagramの開設とWebのリニューアルを実施。



来館者の方へ



主催者・運営会社の方へ



国立京都国際会館

②誘致が成功した会議について

2019年度中に決定した会議件数 ※開催年度は2019年に限らない

新規案件	105件 (対前年比 11件増)
リピーター案件	139件 (対前年比 15件増)
合計	244件 (対前年比 26件増)

(ア) 主な誘致成功例 ※公開可能分のみ掲載

会議名： 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会・END02022

主催者： 一般社団法人日本消化器内視鏡学会

参加予定人数： 約 9,000 名

開催日： 2022 年 5 月 12 日～5 月 15 日

誘致決定要因： 学会事務局・主催者が持っていた課題への適切な対応

会議名： 第 17 回世界仏教婦人会大会

主催者： 浄土真宗本願寺派仏教婦人会総連盟

参加予定人数： 約 2,500 名

開催日： 2023 年 5 月 11 日～5 月 12 日

誘致決定要因： ニューホール開業による交流会スペースの確保

会議名： 第 22 回日本再生医療学会総会

主催者： 京都大学 iPS 細胞研究所

参加予定人数： 約 4,000 名

開催日： 2023 年 3 月 23 日～3 月 26 日

誘致決定要因： 開催地固定化に向けた提案内容

会議名： 32<sup>nd</sup> International Horticultural Congress (国際園芸会議)

主催者： International Society for Horticultural Science

参加予定人数： 約 2,500 名

開催日： 2026 年 8 月 23 日～8 月 27 日

誘致決定要因： 京都文化交流コンベンションビューローと連携した誘致活動

#### (4) 施設の整備及び拡充に向けた取組

##### ① 施設の整備・改修状況

(ア) 国土交通省（施設特別整備）予算	
・本館屋上防水改修工事	298,500 千円
(イ) 財務省（普通財産維持）予算	
・RoomA同時通訳設備更新工事	49,500 千円
(ウ) 当財団特定費用準備資金	
・エスカレーター及びエレベーター改修工事	10,016 千円
・機械警備システム設置工事（2019～2020年度）	50,000 千円
・本館トイレウォッシュレット化工事	3,800 千円
・搬入通路橋舗装改修工事	5,900 千円
・害獣（鹿等）対策フェンス設置工事	4,989 千円
(エ) 当財団修繕・改修予算	
・本館屋上笠木等屋根改修工事	1,300 千円
・メディアセンター内シンクジェネレーター （同期信号発生器）更新工事	4,070 千円
・ニューホールエントランスガラス庇増設工事	6,900 千円
・本館雑用水揚水ポンプ更新工事	1,850 千円
・経年埋設ガス管改修工事	17,395 千円
・幸ヶ池ろ過循環装置バルブ等改修工事	2,300 千円
・RoomA音響ミキサー更新工事	2,080 千円
・下水放流管路改修工事	4,400 千円

##### ②ニューホールの施設拡充に向けた取組状況

- (ア) ニューホールを含めた当館の魅力の発信や営業努力により、ニューホール及び当館全体の稼働率は順調に増加し、当財団の収益向上にも貢献した。
- (イ) 上記の取組を踏まえ、本来の要望規模である 4,000 m<sup>2</sup>のホールが実現できるよう、予算要望等の様々な機会を捉えて、京都市、京都府等オール京都体制で、国に対して働き掛けを行った。

## (5) 社会貢献への取組

地域住民をはじめ、一般の方々を対象に下記の自主企画事業を引き続き開催した。毎年の恒例行事として好評を博し、とりわけ「乾杯の夕べ 2019」はチケットが完売する等、大勢の市民が賑わった。

また、地元の小学生を対象とした施設見学会を通じて国際会議場の意義等をわかりやすく説き、初等教育分野における国際教育の役割の一端を担った。

### 【主な自主企画イベント】

#### ①和文化・茶道体験企画

中高生及び留学生対象きもの着付と和文化体験

開催日： 3月9日

参加人数：約 150 名

#### ②「桜・さくらスペシャルデイズ 2019」

開催日： 3月29日～30日

参加人数：計約 2,500 名

#### ③第 67 回春の宝松庵茶会・第 68 回秋の宝松庵茶会

開催日： 4月7日（春）、11月24日（秋）

参加人数：春・秋ともに約 600 名

#### ④乾杯の夕べ 2019

開催日： 8月10日～11日

参加人数：計約 4,000 名

### Ⅲ 理事会及び評議員会等に関する事項

#### 1. 理事会及び役員に関する事項

##### (1) 理事会

会議の区分	会議の日時・場所	会 議 の 目 的 事 項
第109回 理事会	2019年3月5日 午前11時～12時 会館 Room C-2	第1号議案 2018年度事業報告書(案)及び決算書(案)の件  第2号議案 第29回評議員会招集の件  第3号議案 特定費用準備資金の積立てとその他支出計画の件  第4号議案 2019年度補正予算(案)の件  報告事項 (1)「営業改革推進本部」について (2)国土交通省による災害復旧のための改修工事について (3)「第14回国連犯罪防止刑事司法会議」京都実行委員会事務局について
理事会 (書面表決)	2019年4月23日	第1号議案 評議員会(書面)招集の件  第2号議案 「理事の職務権限規程」改定の件
第110回 理事会	2019年12月3日 午前11時～12時 会館 Room D	第1号議案 2020年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の件  第2号議案 特定費用準備資金等の取崩および積立の件  第3号議案 「資金運用規程」の改定及び2020年度運用方針の件

		報告事項 (1) 2019年度の施設整備状況について (2) 主要な会議の開催状況等について (3) 第14回国連犯罪防止刑事司法会議(京都コンGRES)の準備状況について
--	--	---

## (2) 役員の異動

氏名	異動年月日	
井上 正幸	2019年3月20日	退任
谷野 作太郎	2019年3月20日	退任
山岡 義生	2019年3月20日	退任
大宮 正 (監事)	2019年3月20日	退任
上村 多恵子	2019年3月20日	重任
堀木 エリ子	2019年3月20日	重任
堀場 厚	2019年3月20日	重任
松下 正幸	2019年3月20日	重任
西田 憲司 (監事)	2019年3月20日	重任
塚本 稔	2019年3月20日	就任
藤崎 一郎	2019年3月20日	就任
湊 長博	2019年3月20日	就任
彦惣 弘 (監事)	2019年3月20日	就任

## (3) 役員氏名

※ (理事長・副理事長・常任理事・理事・監事の順で) 五十音順

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	明石 康	理事	藤崎 一郎
副理事長	村田 純一	理事	堀木 エリ子
常任理事	内田 俊一	理事	堀場 厚
理事	上村 多恵子	理事	松下 正幸
理事	門川 大作	理事	湊 長博
理事	立石 義雄	理事	山極 壽一
理事	塚本 稔	監事	西田 憲司
理事	西脇 隆俊	監事	彦惣 弘

理事長1名 副理事長1名 常任理事1名 理事11名 監事2名 計16名 (2019年12月末日現在)

## 2. 評議員会及び評議員に関する事項

### (1) 評議員会

会議の区分	会議の日時・場所	会議の目的事項
第29回評議員会	2019年3月20日 午前11時～12時 会館 Room C-2	第1号議案 2018年度決算書(案)の件  第2号議案 評議員選任の件  第3号議案 理事及び監事選任の件  第4号議案 「役員等候補選出委員会規則」改定の件  第5号議案 役員等候補選出委員会委員選任の件  報告事項 (1) 2018年度事業報告書について (2) 2019年度予算について (3) 「営業改革推進本部」について (4) 国土交通省による災害復旧のための改修工事について (5) 「第14回国連犯罪防止刑事司法会議」京都実行委員会事務局について
評議員会 (書面表決)	2019年5月20日	議案 定款改定の件

## (2) 評議員の異動

氏名	異動年月日
坂本 吉弘	2019年3月20日 退任
千 宗左	2019年3月20日 退任
松山 良一	2019年3月20日 退任
阿南 史代	2019年3月20日 重任
池坊 由紀	2019年3月20日 重任
井村 裕夫	2019年3月20日 重任
内海 善雄	2019年3月20日 重任
大倉 治彦	2019年3月20日 重任
岡田 憲和	2019年3月20日 重任
小倉 和夫	2019年3月20日 重任
柏原 康夫	2019年3月20日 重任
齊藤 修	2019年3月20日 重任
千 容子	2019年3月20日 重任
手嶋 龍一	2019年3月20日 重任
寺島 実郎	2019年3月20日 重任
中尾 一和	2019年3月20日 重任
服部 重彦	2019年3月20日 重任
廣瀬 茂夫	2019年3月20日 重任
真砂 靖	2019年3月20日 重任
山下 晃正	2019年3月20日 重任
吉村 彰彦	2019年3月20日 重任
石毛 博行	2019年3月20日 就任
井上 正幸	2019年3月20日 就任
酒井 伸一	2019年3月20日 就任
清野 智	2019年3月20日 就任
三木町 宣行	2019年3月20日 就任

### (3) 評議員氏名

※五十音順

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員	阿南 史代	評議員	清野 智
評議員	池坊 由紀	評議員	千 容子
評議員	石毛 博行	評議員	手嶋 龍一
評議員	井上 正幸	評議員	寺島 実郎
評議員	井村 裕夫	評議員	中尾 一和
評議員	内海 善雄	評議員	服部 重彦
評議員	大倉 治彦	評議員	廣瀬 茂夫
評議員	岡田 憲和	評議員	真砂 靖
評議員	小倉 和夫	評議員	三木町 宣行
評議員	柏原 康夫	評議員	山下 晃正
評議員	齊藤 修	評議員	吉村 彰彦
評議員	酒井 伸一		

評議員 計 23 名

(2019 年 12 月末日現在)

## 3. 役員等候補選出委員会及び委員に関する事項

### (1) 役員等候補選出委員会

会議の区分	会議の日時	会議の目的事項
第 11 回 役員等候補選出委員会	2019 年 2 月 13 日 午前 11 時～12 時 会館 Room 509	第 1 号議案 理事候補者選出の件  第 2 号議案 監事候補者選出の件  第 3 号議案 評議員候補者選出の件  報告事項 役員等候補選出委員会規則改定の件

## (2) 委員の異動

氏名	異動年月日
池坊 由紀	2019年3月20日 重任
井村 裕夫	2019年3月20日 重任
岡田 憲和	2019年3月20日 重任
齊藤 修	2019年3月20日 重任
服部 重彦	2019年3月20日 重任
真砂 靖	2019年3月20日 重任
山下 晃正	2019年3月20日 重任

## (3) 委員氏名

※五十音順

役職名	氏名
委員	池坊 由紀
委員	井村 裕夫
委員	岡田 憲和
委員	齊藤 修
委員	服部 重彦
委員	真砂 靖
委員	山下 晃正

委員 7名 (2019年12月末日現在)

## IV その他事項

### 1. 施設の管理再委託契約に関する事項

当公益財団法人と京都市が締結している管理再委託契約の施設の内容は次のとおり。

（注：国と京都市との国有財産管理委託契約に基づく）

区 分	種 目	名 称	数 量
土 地	宅 地		m <sup>2</sup> 156,096.77
立木竹	樹 木		本 798
建 物	事務所建	会議場	m <sup>2</sup> 14,693.54 <hr/> 37,786.48
	事務所建	展示場	4,860.69 <hr/> 7,976.58
	事務所建	展示施設	3,004.03 <hr/> 3,905.21
	雑屋建	車寄	126.11 <hr/> 126.11
	雑屋建	ポンプ室	189.93 <hr/> 189.93
	雑屋建	渡廊下 (連絡歩廊)	972.65 <hr/> 972.65
	雑屋建	渡廊下 (連絡歩道橋)	188.24 <hr/> 188.24
	雑屋建	渡廊下 (既設地下鉄 出入口上屋)	9.33 <hr/> 9.33
	倉庫建	ごみ容器 置場	16.43 <hr/> 16.43
	小 計		24,060.95 <hr/> 51,170.96
工作物			一 式
合 計			

## 2. 休館日に関する事項

2019年度中に、次の日を休館としました。

1月 1日 (火) ~ 4日 (金)	4日間	年始休館
4月30日 (火) ~ 5月1日 (水)	2日間	臨時休館
12月25日 (水) ~ 26日 (木)	2日間	臨時休館
12月28日 (土) ~ 31日 (火)	4日間	年末休館

## 3. 事務局職員に関する事項

区 分	男	女	合 計
館長(常任理事)	1	0	1
事 務 局 長	1	0	1
副 事 務 局 長	1	0	1
総 務・企 画 部	11※	5	16
施 設 部	11※	1	12
営 業 推 進 部	10(2)	8	18
合 計	34	14	48

※内1名、総務・企画部及び施設部を兼務

( )は出向者内数 (2019年12月末日現在)

## 4. 組織改正に関する事項

自主企画及び広報活動等の業務を担う「総務・企画部 事業課」を廃止の上、「総務・企画部 総務課」に統合した。

## 5. 規程整備に関する事項

役員等候補選出委員会の定足数を変更すべく、「役員等候補選出委員会規則」の改定を行った。

また、常任理事が欠けたとき又は常任理事に事故があるとき、常任理事に代わってその職務を行う理事(「常任理事代理」)を置くことにより、法人ガバナンスの安定を図る観点から、「定款」及び「理事の職務権限規程」の改定を行った。